サマリーグラフ

ベースラインのスコアと痛みの種類別スコアを記載することで、どの痛みが子どもにとって大きな苦痛となりやすいのかを理解することができます。また今後、痛み行動反応が認められた時に痛みの原因を予測することができます。

Summary graph

	良い状態	痛みA	痛みB	痛みC								
日付												
時間												
痛みのプロファイル スコア 60												
58												
56												
54												
52												
50												
48												
46												
44												
42												
40												
38												
36												
34												
32												
30												
28												
26												
24												
22												
20												
18												
16												
14												
12												
10												
8												
6												
4												
2												
0												